

令和2年第5回定例会一般質問通告事項

9 月 9 日	柿本和彦議員（平成会）	質問方式：一括質問方式
	<p>1 With コロナにおける、児童生徒の読書活動の推進並びに電子図書館の導入について</p> <p>(1) 児童生徒の読書活動推進のため、どのような取り組みを行っているか。また、現在、検討していることはあるか</p> <p>(2) 児童生徒の読書活動推進のため、家庭・学校・地域の役割についてどのように考え、実践しているか</p> <p>(3) 学校図書館の位置づけはどうか。また、学校図書館と市立図書館の棲み分けについて、どのように考えているか</p> <p>(4) 尾道市での電子書籍サービスはどのような現状か。市立図書館で電子図書館サービスを導入する予定はあるか</p> <p>(5) 電子図書館サービスを導入する際、ハードルとなることは何か</p> <p>(6) 電子図書館サービスのデメリットをどのように考えているか</p> <p>2 With コロナにおける、小中学校での遠隔授業活用について</p> <p>(1) コロナ禍にあって、尾道市内の公立小中学校で勤務している外国語指導助手（ALT）はどのような状況か</p> <p>(2) コロナ禍にあって、今年度からスタートしたプログラミング授業はどのような状況か。専門家によるサポート体制はあるのか</p> <p>(3) 遠隔授業であれば、一人のALTが複数の授業を同時に行うことが可能になると考えるが、そうした体制を作ることは出来ないか</p> <p>(4) プログラミング授業の補助を専門知識に精通した社会人に依頼する際、遠隔授業であれば、近隣に在住していなくても可能となり、候補者の選択肢が増えるが、そうした仕組みを創ってはどうか</p> <p>(5) With コロナにあって、遠隔授業の活用をどのように考えているか。また、遠隔授業に向けて、今すぐにもスキルアップ研修を積極的に推進することが必要だと考えるがどうか</p>	